

公開講演会 4月20日(土) 15:00~17:00

トッド・シャムウェイ (ハワイ大学ヒロ校)

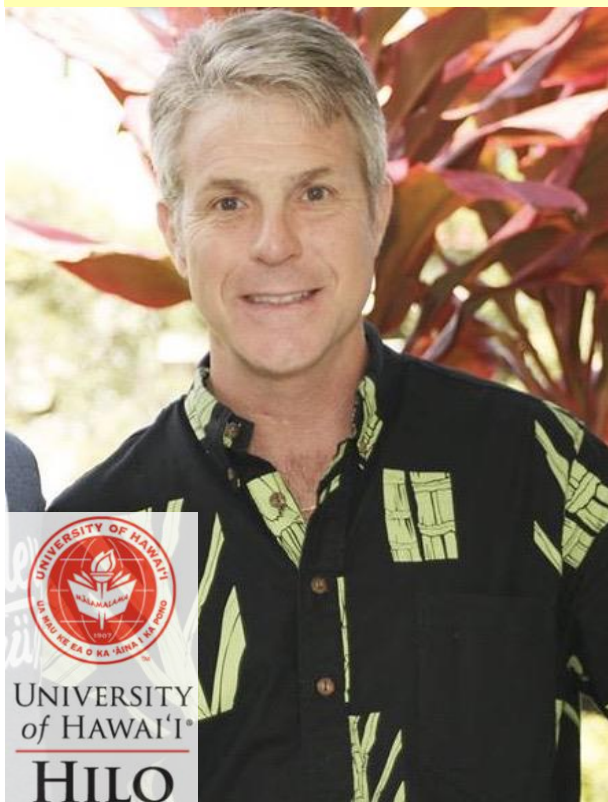
Mālama Hawai'i

Teaching Students to Preserve and Cherish Hawai'i

「マラマハワイ:ハワイを守り大切にしよう生徒に教える」

マラマ *mālama* とは、私たちが住んでいる文化や環境を大切に保護することを意味している。「マラマ・ハワイ」という日常語が示すように、ハワイの学校では、アイナ *‘āina* (大地) と先住民族の文化とのつながりが強調され、学生たちは先人たちから受け継いだ土地や文化を大切に守ることを学ぶ。本講演会では太平洋の島々における、この種の教育の伝統やその他の関連テーマについて議論する。

Mālama means protecting and valuing the culture and environment in which we live. Hawaiian schools emphasize the connection between *‘āina* (earth) and indigenous culture. This lecture will discuss this educational tradition in the Pacific Islands and related topics.



トッド・シャムウェイ氏:

ハワイ大学の英語学習センターの講師および暫定センター長を経て、現在、ハワイ大学ヒロ校の国際交流部長。世界各地の提携校との交換留学プログラムを策定・調整する責任者であるとともに、ヒロ校で学ぶことを希望する海外留学生の受け入れを統括する。

場 所:

池袋キャンパス・12号館地下1階第1・第2会議室

(ハイブリッド開催)

担当者・問合せ先: イエイツ、マイケル

(文学部文学科英米文学専修教授)

yates@rikkyo.ac.jp

Please access the QR to join the event:



立教大学
RIKKYO UNIVERSITY